

各位

上場会社名 泉州電業株式会社
 代表者 代表取締役社長 西村 元秀
 (コード番号 9824)
 問合せ先責任者 常務取締役兼執行役員管理本部長 宮石 忍
 (TEL 06-6384-1101)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年6月3日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年10月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年11月1日～平成21年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	46,400	1,040	1,240	120	11.24
今回発表予想(B)	44,500	810	980	40	3.75
増減額(B-A)	△1,900	△230	△260	△80	
増減率(%)	△4.1	△22.1	△21.0	△66.7	
(ご参考)前期実績 (平成20年10月期)	79,741	5,181	5,504	2,971	277.73

平成21年10月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年11月1日～平成21年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	44,000	1,000	1,230	△170	△15.92
今回発表予想(B)	42,100	750	940	△270	△25.29
増減額(B-A)	△1,900	△250	△290	△100	
増減率(%)	△4.3	△25.0	△23.6	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年10月期)	76,735	5,029	5,337	2,850	266.48

修正の理由

第3四半期連結累計期間において、電線の主材料である銅価格はほぼ前回の見通しどおりに推移しましたが、国内景気悪化に伴い民間設備投資等が大幅に減少する影響を受け、産業用製造設備向けのFAケーブル等機器用電線の落ち込みが予想以上に大きく売上高が前回発表予想を下回る見込みとなりました。

また、経費の徹底した削減に取り組んでまいりましたが、売上高減少による粗利益の減少をカバーすることができず、営業利益、経常利益、当期純利益がそれぞれ前回発表予想を下回る見込みとなりました。

以上